

## タンゴに魅せられて

増田 典男

### —タンゴアンサンブルとの出会い—

昭和41年春に大学入学、音楽が好きだった私はギター部に入部した。新人全員での大合奏の練習に明け暮れた。秋の定期演奏会が終わると3つのバンドに分かれた。クラシック、ポピュラーそしてタンゴ。どれでもよかったが個性的な先輩が多いタンゴバンドを選んだ。楽譜をいっぱいもらって、授業が終われば遅くまで練習。帰りは梅田で餃子とコーヒー、帰宅は真夜中の生活が続いた。20歳前、体力、気力は有り余る頃だった。

### —タンゴとの再会—

卒業するとギターとは無縁になった。高度成長期時代みんな必死で働いた。家庭を持ち、子供が出来た。そして気が付けば50代、ええおっさんになりました。

ある日ギター部の同期生から電話があった。「梅田で飲んでるから来ないか?」、行ってみるとギター部の懐かしい顔が集まっていた。他のバンド仲間が卒業後も集まっている、とのこと。ええ!ギター? ずっと弾いてたの! 我々の世代だけの同窓会なんだけど連絡つく人いたら誘ってよ。年賀状だけで繋がっていた仲間に連絡し輪が広がった。独奏できるものはみんなの前で見事な演奏を披露、弾けないものは指をくわえて聴くだけ。数年そういう同窓会だったがある時「もう一度タンゴやってみないか」と提案した。「ギターも持ってないし」とタンゴ仲間は乗り気ではなかった・・・

### —タンゴアンサンブル「Tango 03」の結成—

古い住所録と年賀状、人の縁、パソコン検索、で10人ほどが2003年春、私の家に集まってバンドの結成を相談した。なんの事かわからず

に来た方もいた。ギターを担いできたのはわずか3名、楽譜はほとんど消失、前途多難、しかし「今始めたら60の定年の頃にはいい趣味になるで。頑張っやろうや」で全員一致。

バンド名はTango 03 (タンゴ オーサン)  
「2003年結成、おっさん、王様になろう」

### —Tango 03 2003年～2023年—

メンバーの多くは管理職、毎週練習はできません。よく出来た音楽ソフトのお陰でいつでもどこでも自宅練習ができる。編曲は広島在住の大先輩が泉のごとく送信して下さりレパートリーはどんどん増えた。縁あって「奈良ギターアンサンブル演奏会」の常連になり、年二回は奈良での演奏会に参加。大阪で開催される権威ある「日本ギター協会演奏会」では金賞4回、銀賞3回、協会賞も受賞した。その他にネットで探したアルゼンチンギターアンサンブルの「千葉ギター」とは年一回の交流会を、現役の大学ギター部タンゴバンド交流会など続けてきた。



結成5周年、10周年、15周年、編曲100曲記念演奏会に多くのファン・友人が来てくれた。

この3年間はコロナ禍で中止になった演奏会が多いがだんだん復活してきた。2003年に結成して今年が20年目、記念演奏会を9月に大阪で開催予定。奈良の演奏会は5月と11月に。音楽・ギターが好きな方気軽に声をかけてください。ご招待・ご案内させていただきます。

ギターは左右の指を同時に使います。ボケ防止には最高の運動と思って永く継続したいと思います。里山とは縁のない話ですが投稿の機会を与えて下さった会報編集関係者に心より感謝いたします。